

令和6年9月定例教育委員会会議録

令和6年9月定例教育委員会は、9月12日（木）大府市役所5階 委員会室1に招集し、次のとおり審議した。

○出席した委員

一番席委員 浅井 宣亮

二番席委員 西村 和子

三番席委員 富田 良平

四番席委員 竹中 万里

○議案説明のため出席した事務局職員

教育部長、主席指導主事、学校教育課長、指導主事（2）、学校教育課学校総務係長、
学校教育課学校総務係主任、学校教育課学校施設係長、学校教育課放課後係長

○傍聴者

1人

○提案議案

議案第 50号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

51号 令和6年度教育費補正予算（9月議会・第6号補正）について

52号 キッズマネースクール おみせやさんごっこ～はたらくってなーに？～の後援申請について

53号 第77回全知多珠算競技大会の後援申請について

54号 障がいのある青年たちとつくる「学びの場」講演会の後援申請について

55号 第4回南医療生協大府東浦ブロック 多世代よってまつりの後援申請について

報告事項 1号 小中学校現況報告について

開会時間 午後 1時30分

閉会時間 午後 3時07分

発 言 者	要 旨
教育長	<p>本日は近藤委員が欠席のため、出席人数は4名ということになります。定足数に達しておりますので、ただいまから令和6年9月の定例教育委員会を始めさせていただきます。</p> <p>まず、前回の会議録につきましては、先ほど教育長室でご承認いただきました。ありがとうございました。</p> <p>続いて、本日は会議の傍聴希望者が1名いますので、入室していただいてよろしいでしょうか。</p>
	(全員承諾)
教育長	<p>それでは、入室いただきください。</p> <p>続いて教育長報告です。前回の定例教育委員会が8月7日でしたので、それ以降から9月10日までの活動につきまして報告をさせていただきます。</p> <p>8月に一度報告させていただいたように、中小体連の全国大会、それから東海大会等も無事に終わりました。北中のソフトボール部が全国大会に出場して活躍したということ、大府中の陸上の2人の選手、学校外のチームとして西中の硬式女子テニスのチーム、そして北中の水泳の2選手等が出場して夏の大会を盛り上げてくれました。43日間の夏休みでしたけれども、この間たくさんのイベントや会議等ありましたので、大きく3点に絞って御報告させていただきます。</p> <p>まず1点目、小・中学校の交流事業、そして派遣事業等が三つ行われました。</p> <p>一つ目は中学生の海外派遣事業で、オーストラリアの姉妹交流都市のポートフィリップ市に中学生が20名派遣されました。そして無事に交流を終えてまいりました。8月9日の午前中に出発式を行い、その際中学校の校長先生方も送り出しをしてくださいました。8月15日昼に大府を出発して、22日の夕方6時に無事7泊8日で帰ってまいりました。英会話をしっかり練習して出し物も練習して、また今年度に限ってですが、セントキルダ小学校と交流も行うことができました。石ヶ瀬小学校が交流しているセントキルダ小学校ですけれども、とてもフレンドリーな校長先生が温かくおもてなしをしてくださって、こちらから行った団長もフレンドリーでしたので、共に抱きあって感激する場面がインスタグラムにも出ておりました。その帰国報告会が10月2日の16時から大府商工会議所にて行われますのでよろしくお願ひします。</p> <p>二つ目は中学生の平和大使派遣事業が行われました。学校教育課が主催の沖縄、そして地域福祉課が主催の長崎とそれぞれ8名ずつ計16名が派遣され、戦争の歴史に触れ、そして平和について真剣に学んできました。沖縄には8月21日の朝6時半に、長崎には翌日22日の5時半に出発をして、ともに8月23日の20時頃帰ってきました。今週の9月14日に地下多目的ホールで派遣報告会を実施しますので、また報告をさせていただきます。そして、さらにその後に平和大使達はもう一つお勤めがありまして、10月6日の10時から行われる平和祈念戦没者追悼式にも参加予定となっております。</p> <p>三つ目は、小学生の都市間交流事業が行われ、姉妹都市の遠野市に小学生18名が交流に出かけました。自然に溢れたすてきな遠野の生活を体験して最高の思い出になったと、笑顔で子どもたちが帰ってきました。8月20日から23日までの3泊4日を過ごしました。遠野小学校との交流会をし、本当に色んな温かいおもてなしを受け、子どもたちが喜んで帰ってきました。遠野の自然を私はまだ知りませんが、是非機会があれば皆様も体験頂ければと思います。</p> <p>次に2点目です。この期間に参加した会議を簡単に御報告させていただきます。</p> <p>8月21日、大府市生涯学習審議会へ参加しました。多くの団体がこの大府の生涯学習を担っているということを目の当たりにしましたが、最近では団体数の減少と高齢化が大きな問題になっているというお話が出ていました。</p> <p>8月27日、部活動地域移行実行委員会を行い、近藤委員にも御参加を頂きました。来年度8月から行われる地域移行の準備が瀬頭調に進んでおります。</p>

発 言 者	要 旨
	<p>8月28日、9月議会が開催され、9月30日まで引き続き議会が行われます。</p> <p>9月9日、午前中に市の校長会議が行われました。ここでは地震や台風が続いているため、学校の危機管理についてということを中心にしながら、また2学期はイベントが多いので、丁寧な対応とこどもの声に耳を傾けてほしいということを強くお願いしてまいりました。</p> <p>9月11日、大府北中学校の学校訪問を行い、富田委員にも御参加を頂きました。ありがとうございました。</p> <p>3点目は、休み中に行われた主なイベントや、講演会についてです。</p> <p>8月10日、長草盆踊りに参加させていただきました。</p> <p>8月11日、おおぶ平和映画祭がアロブにて行われました。竹中委員も映画鑑賞から講演まで御参加頂いて、またこの講演の内容が新聞でも紹介されました。講師は板津さんという方で、鹿児島県の知覧にある特攻隊が出た場所の館長の息子さん、御長男ということで大変熱い平和への思いを語っていただき、感動して帰ってきました。</p> <p>8月19日、長期欠席・ひきこもり支援講演会を開催しました。漫画家の棚園正一さんが講師でお見えになられて、この方が不登校であったことを吹き飛ばすような人柄の本当にしみ出る温かい漫画で、学校を休むこどもたちの気持ちについて熱い講演をして頂きました。また、棚園さんにつきましては大府市在住でして、今後もぜひ大府の教育に関わらせてほしいというお話も頂いたところなので、ぜひそんなこともこれから継続していきたいと考えております。</p> <p>8月26日、市の初任者研修会を行い、ASTAというグループによるLGBTQについての講演会が行われました。</p> <p>それから、大府東浦花火大会が8月31日に予定されていましたが、中止になりました。そして9月1日にも実は、市の互助会の主催で王滝村へ副市長や私達が行く予定をしていましたが、これもちょっと残念ながら台風の関係で中止となってしまいました。</p> <p>9月2日、市制54周年記念の式典と自治功労者の会が行われ、特にそこで市長からも強くお話があったのは、来年は55周年記念になり、健康と音楽の調和というテーマで来年盛大に開きますということで、ホームページにも今新しい曲も含めて、マークも紹介されていまして、もしよろしければ御覧頂ければと思います。</p> <p>9月7日と8日、初日は大府の子ども歌舞伎がアロブで行われました。こどもたちがかわいらしくも力強い歌舞伎に参加している様子を見ました。それから、日曜日には大府の笑学校、いわゆる落語ですね、その観劇が行われました。竹中委員にはこちらにも御参加頂きました。本当に小学生による小唄は大切に、こどもたちはこういうところで活躍できるということがとてもすばらしいと感じました。</p> <p>夏休みならではの子どもたちのすてきな笑顔や体験の状況を見ることができました。報告は以上となります。</p>
教育長	<p>それでは、協議事項に入りたいと思います。</p> <p>議案第50号「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」、事務局説明をお願いします。</p>
<p>学校教育課長</p> <p>学校教育課 学校総務係長</p> <p>学校教育課 学校施設係長</p> <p>学校教育課 放課後係長</p>	<p>議案第50号「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」説明いたします。</p> <p>(以下、提案理由等資料により説明)</p>

発 言 者	要 旨
教育長	お気づきのところや御意見等がありますでしょうか。 はい、浅井委員お願いします。
浅井委員	<p>最初に1点、前提条件みたいになりますが、外部評価者として鈴木達見先生に依頼するというのは問題ないのでしょうか。どちらかという私にとっては、内部の方のようなイメージがとても強く、実際に指導主事をなさっていましたし、大府市で校長先生もやっておられましたので。ただ考え方によっては、大府市の内情に詳しいから、外からそういう視点で細かいところを見ていただけるからいいという考え方もあるし。突っ込みたい人から見たら、外部じゃないという突っ込みもあると思いますので、その辺だけちょっと留意していただきたいなと思いました。何か悪いと言っているわけではなくて、ある意味特別な見方をさせていただけるのでいいかなとも思いました。</p> <p>あと2点目は、ラーケーションの関係で配置された13人という方は何をされる方なのでしょうか。またこれは継続的に配置なのか、初めだから配置したのかどちらか教えていただけますでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>まず1点目の鈴木達見委員、評価者の委員ですけれども、昨年度までは至学館大学の時安教授に努めていただいております。時安先生の奥様が実はこの4月から市議会議員になられたというところがありまして、身内の方が市議会議員という形になったときに外部評価者としての位置付けを見直さなければいけないのかなというところで見直しをさせていただいたというのが最初でございます。そこで新しく評価者を迎えるにあたって、教育委員会として見識ある方を選ばせてもらったというところで、鈴木先生を選んだということです。御承知のとおり、大府市の教育に造詣の深いというか見識を有されている方というところと、現立場でいきますと教育委員会を外から評価頂けるというところで選任させていただいたということでございます。</p> <p>2点目はですね、ラーケーションの会計年度任用職員につきましては、愛知県から10分の10の事業費として補助が出ております。主な業務としては、ラーケーションに関する事務、ラーケーションの取得を希望する児童生徒がラーケーションカードというものを提出して、そこからラーケーションを取って、その時の給食の欠食ですとか出欠等の事務手続をするというところと、あと初めての制度ということで、電話対応や相談の対応というところの事務、それから学校の通常の事務の補助というところも担っていただいております。</p>
浅井委員	それは単年度の話でしょうか。
学校教育課長	はい。予算としては昨年度から始まった事業なので、単年度事業としての予算は愛知県の方から補助を受けております。今年度も同様に愛知県の補助を受けての運用として、この事務を行う会計年度任用職員を配置しております。この先のことは県の補助が続かなくなった時点で見直しのタイミングはあろうかとは思っております。
教育長	その他よろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	教職員の労務管理の適正化・多忙解消等を図るために導入された勤怠管理システムのところですけど、よく分からなくて、具体的には先生方がどういうことを打ち込んで一体どんなことが分かってくるのかということ、ちょっと教えていただけるとありがたいなと思います。
主席指導主事	この勤怠システムですけれども、先生方が出校してパソコンを立ち上げてクリックすることによって出勤時間が、それから帰る時には退勤時間を入力することができるとともに、休

発 言 者	要 旨
	<p>暇等の申請に基づくことも入力できますし、あとは、休憩が公務等で取れなかった場合についてもそれを入力することができるという、そういうシステムが今できています。</p>
<p>富田委員</p>	<p>ということは、例えば年休等が欲しいなというときも、管理職にこの日年休くださいって頼みに行かなくてそれに打ち込めばそれで終わっちゃうという、そういうこととは違うのですか。</p>
<p>主席指導主事</p>	<p>あくまでも時間の管理というところでのシステムで、年休を取る場合につきましては年休処理簿等で管理者に直接申出てということになりますので、ちょっとその手続はその手続として、これは時間の管理というところでのシステムということになりますので、そういう位置づけで運用しています。</p>
<p>富田委員</p>	<p>出勤・退勤で管理、働く時間を明確にして、働き過ぎのないようにやっていこうという、そういうことを考えればいいということですね。</p>
<p>教育長</p>	<p>その他よろしいでしょうか。 はい、西村委員お願いします。</p>
<p>西村委員</p>	<p>日本語指導が必要な外国人生徒の件ですけれども、支援が必要な生徒数が昨年より増えていて、講師の先生たちの数も前年度と一緒に派遣時間が減っているというのは、音声翻訳機を活用したとかってそういう何か特別な理由があるのでしょうか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>先生達が1度に複数の生徒を見るというようなことがあったりして、活動時間を縮小できた結果、人数としては増えたけど時間は減ったというような形です。</p>
<p>教育長</p>	<p>同じ言語で一緒にできるとか、そういう利点があったということですね。</p>
<p>教育長</p>	<p>それでは次に6ページ、7ページ、8ページの学校保健事業までのところで、児童生徒指導推進、それから保健事業を含めていかがでしょうか。 はい、浅井委員お願いします。</p>
<p>浅井委員</p>	<p>健康診断受診率で教職員 100%ということになっていますけど、これは受診するのは強制ということでしょうか。それともあくまで任意でやっていて 100%になったのか、どちらなのかなど。中には変わった先生がいて、健康診断を受けたくないよという先生がいた場合どうなるのかなとふと思ったのですが、もしよければ回答頂きたいと思います。</p>
<p>学校教育課 学校総務係長</p>	<p>基本的には学校保健法や労働安全衛生法で、学校の設置者が教職員健康診断を実施することは定義付けられていて、常勤ですとか常勤に準ずる職員については基本的に受診義務というものがありますので、基本は市の方で定期健康診断を実施していますし、それ以外にも、もちろん人間ドックの方を自主的に受けられる方ですとか、他市町の定期健康診断で実施するものを受けられる方とか、そういった選択をして最終的に県教委の方に任用書類というか、健康診断の結果自体も提出するような流れもありますので、そういったもろもろのものを含めると基本的には皆さん受けられているという認識で、100%ということで定義というかここに記載しているというものでございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>情報を基にそういう診断結果が出ますので、働いていい・いけないという区分が下されるためにちゃんと診断を受けているということですね。</p>

発 言 者	要 旨
教育長	他に、もしあれば、いかがでしょうか。 はい、竹中委員お願いします。
竹中委員	12年も教育委員をやっている、毎回外部評価をしていただくということの報告ですよ。教育委員としてはこの内容に関して、どのことを考えるべきなのか、外部評価をしてもらってこうですよということを検討しているのか、毎年よく分からないなと思いながらこの議題をやってきました。外部評価をしたのが外部の方に知っていただけること、それから、大府市教育委員会はこれだけのことをやってきましたよということでこの会議においては、何を話すのか、基本的なことを疑問にずっと思っていました。以上です。
学校教育課長	資料の始めのところ、表紙めくっていただいたところの始めにということですがけれども、まずこの外部評価そのものについては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づいてされています。それに対して、内容を報告書として取りまとめて議会に提出するということと、公表するというこまでを一連の流れと捉えていますので、その過程の中で昨年度の事業をまず外部評価して頂きました。その評価頂いた内容を議会に報告するにあたり、この教育委員会の中でこの形で議会へ報告させていただき、その後公表させていただきますというところの、確認というのがこの外部評価の流れの位置付けかなというふうには考えております。
竹中委員	ありがとうございました。そういう何か基本的な流れみたいのが分かってなくて、内容は沢山だと思って毎年過ごしてきたので、今聞かせていただいてスッキリしました。
学校教育課長	補足ですがけれども、今の役割としてはそういったところですが、その実施した内容に関しての御説明と、実際こういう評価を頂いたということも含めて、教育委員の皆様には主に去年実施した内容を御確認頂きたいということも一つの目的ではありますが、忌憚のない御意見を頂く分には全然構わないというかそのとおりでございます。
教育長	それでは今度は小学校のこと全てについて伺っていきたく思いますので、小学校運営事業や施設に含めてもし何かありましたら、御意見頂ければと思いますがいかがでしょうか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	小学校中学校どちらにも関係することですが、学校図書館の図書整備のところですがけれども、標準図書数に対して充足率がどの学校も100を超えて非常に充実しているということが小学校・中学校ともに分かるのですけれども、100は切つてはいけないというのはいつも気にしていたのですが、それ以上に古い本を何とか廃棄しないと図書の容量も決まっているものですから、そのこともかなり気にしています、大東小と石ヶ瀬小はかなり充足率が高く、中学校の方では南中がかなり充足率が高いものですから、この辺りも教育委員会として廃棄の方もきちっと進めていきなさいということは指導したほうがいいかなということを感じました。 それともう1点気になるのが、最近YouTubeとかネットフリックス等の、テレビ以外の子どもたちが視聴するものが増えてきて、本離れっていうのがすごく進んでいるのではないかと心配されます。私が気になるのは、充足率はあるけれども、子どもたちが一体どれくらい本を借りているのかなということもすごく気になっていて、そういう貸出し数等の調査みたいなものをするということは考えていないでしょうか。
教育長	それでは、図書の廃棄についても何か事務局の方で考え等あればお願いします。
学校教育課	4月当初の予算の説明をする中で、学校の方には標準冊数、標準図書数を満たすように計

発 言 者	要 旨
学校総務係長	画的に更新をしてくださいというようなお話は差し上げています。その中でもしかするとまだ比較的新しいのか、ちょっとまだ単純に累積しているのかもしれないですけども、古いものを廃棄して新しいものを入替えということ自体は案内しておりますので、また継続していきたいと思っております。
教育長	とりあえず廃棄の方はよろしいですか。 では、貸出し数の関係はいかがでしょうか。
主席指導主事	貸出し数についてそれぞれ学校がどの程度で確認しているのかということは、ちょっとこの時点では申し上げられないところもありますが、ただ、こどもたちの読書推進というところで、例えば図書委員会が一定期間の中で、本を沢山借りて本を沢山読みましょうというふうで、それに基づいて表彰とか、活動とかということは聞いたことがありますので、それぞれ学校がこどもたちの読書力とか読書量を高めるために、それぞれ工夫して取り組んでいると思われます。
教育長	実際、貸出し数調査は行っていなかったのでしょうか。
主席指導主事	はい。
教育長	なるほど。はい、分かりました。 それでは中学校の部分も含めて、いかがでしょうか。 はい、竹中委員お願いします。
竹中委員	図書のことは、やはり私もずっと気になっていまして、もちろん人件費のことで、例えば心の相談の問題とかでスクールスクールカウンセラー等の出費が嵩んでいる昨今なので、図書館の方に充実させるということは無理だというような、以前そういうことを図書館のアローブとの関係でちょっと伺ったことがあったのですが、この間、中学校の図書館に別の社会福祉協議会の関係、福祉実践教室の関係で入って見る機会があって、やっぱりどう考えても何か図書館が行ってみたいくなるようなイメージのところではないなというのがちょっと寂しく感じました。アローブがあれば全国的にも頑張っているし、スタッフももの凄く勉強していますし、最近も図書館新聞で取上げられたりしてきちっと勉強した方達がいっぱいいるので、中学生がもうちょっと図書、読書に親しむという点では、やっぱりスイミングと一緒に、外部の力をある程度入れるってということも考えていけたらいいのになあというのは凄く思っています。簡単なことではないと思いますが、専門家の手によって図書館を変えるってことはできるので、それぞれの施設が学校にある以上、身近にそういうことにとでも取り組んでいる図書館があるので、出来れば次の何か段階で図書を充実させるということであれば、協力者が近くにいるということをぜひ教育委員会の皆さんも心に留めておいていただけるといいなとつくづく思っております。よろしくお願いします。
教育長	今後の参考の意見として伺う形といたします。
教育長	中学校までのところを一通り含めて、その他いかがでしょうか。 小・中学校の間接するところ施設も含めて見ていただきながら、施設に関してもかなり色々なところで充実はさせていただけるような努力はしてきていると思いますが、いかがでしょうか。 はい、富田委員お願いします。

発 言 者	要 旨
富田委員	1つ教えてください。部活動指導事業（4校）というところで、令和4年度から廃止とした中小学校体育連盟補助金及び吹奏楽コンクール等の参加負担金を追加ということで、4年度廃止だったけれども、5年度また復活したというそういうことですか。
学校教育課 学校総務係長	これは、令和3年度までは中小体連の補助金という名目と、吹奏楽コンクールの参加負担金という予算名目がそれぞれあったものを、この部活動指導事業の交付金の方に全て合算をしたという意味合いですので、令和3年度までに100万円の小事業経費であったものが、令和4年度から446万8千円に上がっているというのは、ここに吸収をしたという意味合いで書かせていただいております。部活動指導事業交付金という交付金の中の名目に中小体連補助金分と吹奏楽コンクール参加負担金本を足し込んでいる、統合しただけです。
富田委員	中小体育連盟補助金がコロナ期間中は無かったわけではないということですか。
学校教育課 学校総務係長	無かったというわけではなくて、中小体連の例えば、陸上大会ですとか、そういったものはなくなっていった関係で、補助金という名目からその他の部活動関連の名目の方に移行し、そういった名目のものがもうなくなったので、そちらに移行したという形です。令和3年度の200万円というのは、部活動指導事業交付金という交付金です。それ以外に中小体連の補助金という予算と、吹奏楽コンクールの参加負担金と予算がそれぞれあったものが加わったと、令和4年度からは部活動事業交付金の予算額の方に統合をして、予算規模を大きくしたというだけです。つまり二つの事業はそこに加わったという解釈です。
教育長	<p>その他いかがでしょうか。</p> <p>小・中学校の教育振興事業及び施設に関わることや放課後と給食も含めて、もしよろしければ、この辺については御意見として伺うという形になりますけども、一通り含めながら、御意見を伺います。</p> <p>はい、西村委員お願いします。</p>
西村委員	1点ちょっと聞きたいのですが、この外部評価の小学校施設整備のところですが、小島教授が空調などの物理的な環境が児童生徒の心にも影響を与えるとの研究もあるということですが、これ、具体的に何かどういうことを言っているのか、もし分かれば教えてください。
学校教育課長	この外部評価の会議の中で、小島教授が評価コメントを出されたときに、空調のある環境の中での学習をしている児童生徒と、そうではない児童生徒の比較の中でいうと、空調環境の中の方が児童生徒の心にも影響を与えているという研究発表もあったよというコメントをされたということなので、空調環境がある方がいいので継続してもらいたいという発言でした。補足でそういったことも含めて、教室自体の環境が充実することで、児童生徒の心の充実に繋がっていくという何か論文があるといったお話を確か先生がされていた記憶がございます。
西村委員	分かりました。私は逆にその室内と外気温が、今猛暑日なのでとっても差があるじゃないですか。なので、体調を崩すというか、こどもってまだ自律神経がそんなに発達してないので、そういったその環境なのかなってちょっと思ったものですから、今そういうことも起こりうるので、学校の先生とか保健の先生達が本当にこどもたちの体調をよく見ていただければいいかなと思いました。
教育長	<p>その他よろしいでしょうか。</p> <p>はい。富田委員お願いします。</p>

発 言 者	要 旨
富田委員	<p>放課後児童クラブのことですけれども、民設民営放課後クラブの移転を支援するための補助制度を新設し補助金を交付しましたということで、大府どろんこクラブに190万円が出ていますので、どろんこクラブの方から移転をしたいので支援してくれってお願いが来て市の方で支援したのか、それとも、逆にどろんこクラブの環境があんまりよくないから、ちょっと場所を変えたらということで、大府市の方からこういう支援をするから変えてくださいって頼んだのか、どうなんですか。</p>
学校教育課 放課後係長	<p>どろんこクラブの方から移転をしたいということで、そのために支援をしてほしいという依頼があって、それに対応して補助をしたという形になります。家主さんとの契約の関係で、移転をしてほしいということを家主さんから言われたということで、新たな移転先を探して行ったということですね。</p>
教育長	<p>他にいかがでしょうか。 はい、竹中委員お願いします。</p>
竹中委員	<p>引き続き放課後のことで、民間運営事業のところですけども、共和西から大府放課後クラブというふうを増やした関係ですが、今後の見通しというか大府放課後クラブの新しい業者の状態も含めて、それとこの夏休みにお弁当という問題もありましたので、今のところどういうふうに、より民間運営事業が増えていく方向なのかそうではないのか、大府放課後クラブはどうだったのか分かる範囲で教えていただけるとうれしいです。</p>
学校教育課長	<p>まず、大府放課後クラブに関しては今年度から始まった民間委託の事業ですので、そこを踏まえてまた他のクラブにも民間委託を進めていくかという方向性は、今の時点ではまだ決まっていません。来年度の予算に向けて拡大していくという動きは今のところはまだないです。 夏休みの昼食提供に関しては、比較的利用されたということもあって、そこに関しては次年度以降の他のクラブへの拡大について検討していきたいというふうには思っています。</p>
教育長	<p>その他よろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。</p>
富田委員	<p>学校訪問で既に2校伺わせていただきました。訪問要項を見ますと、何かこの学校も長期欠席の問題ですとか、子どもたちが抱えている心の問題だとか、それから外国人の子たちも何かどんどん増えているみたいで、その子への対応、それから特別に支援を必要としている子も、色々なケースっていうんですかね、色々な障がいを持っている子が地元の学校へ来るようになったという、そういう子どもたちの指導等、一生懸命取り組んで頂いているなということが学校訪問要項などからよく伝わってきました。現場を見て、授業の様子ですとか校長先生・教頭先生方のお話を聞きましても、その問題とさらにアレルギーに対する問題や保護者対応ですとか働き方改革の問題、それからさらには、教員の定員がまだ埋まってないっていうところもあるっていう、そういう様々な課題がありながらも校長先生を中心に一生懸命大府市の子どもたちをしっかりと育てていこうという、そういった心意気が伝わってきました。市の方も、私はこれを見ても大変サポートしていただいていると思いますが、そんな中で外部評価者の方々から、結構高い外部評価を頂いていることを凄くうれしく思いましたが、さらに子どもたちが過ごしやすく学びやすく成長していける、先生方も大府市で頑張っ教育にあたりたい、そういう環境を整えていくために、物心両面でしっかりサポートしていきたいなというのをこの報告書を見て強く思いました。これからもよろしくをお願いします。</p>

発 言 者	要 旨
教育長	貴重な御意見としてお伺いしておきます。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第 50 号につきましては、ご承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第 50 号は承認いたします。 続いて、議案第 51 号「令和 6 年度教育費補正予算（9 月議会・第 6 号補正）について」、事務局説明をお願いします。
学校教育課長	議案第 51 号「令和 6 年度教育費補正予算（9 月議会・第 6 号補正）について」説明いたします。（以下、提案理由等資料により説明）
教育長	この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	非常用給水栓ということですので、普段子どもたちが使うことなくって、避難所として活用されたそういう非常時のみに使うという、そういうことでよろしいですね。
学校教育課長	おっしゃるとおりです。普段は普通に水道水として使っている水で、断水したときだけそこを開閉して救急非常用の水として確保できるという形です。なので、子どもたちが自由にそこをあけて水を使う、普段から使うということはないです。
教育長	イメージとして受水槽は下にあります。屋上の上にあるのはまた別物ですね。下に溜めるのが受水槽だそうですね、屋上にあるものとは異なります。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第 51 号につきましては、ご承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第 51 号は承認いたします。 続いて、議案第 52 号「キッズマネースクール おみせやさんごっこ～はたらくってなーに？～の後援申請について」、事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係主任	議案第 52 号「キッズマネースクール おみせやさんごっこ～はたらくってなーに？～の後援申請について」、説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。 はい、浅井委員お願いします。
浅井委員	まずこのアドバンテージ株式会社のホームページの最初に書いてあるのが、『新しい生き方を応援します。あなたの給料を増やすことは難しいですが、あなたのお金を増やすことは簡単です。資産運用保険、住宅ローンの悩み全てを双子の娘を育てたファイナンシャルプラ

発 言 者	要 旨
	<p>ンナーが解決します』というのが最初の出だしです。メニューというところには、『資産運用相談：資産運用って怖い、損しそう、危ないんじゃないのといったイメージはありませんか。これは全て誤解です。日本はもちろん、世界の金融・経済情勢にも精通したファイナンシャルプランナーが、欧米の授業で教えられている初心者でも簡単にできる世界基準の資産運用を分かりやすくお伝えします』。こういう内容をホームページに載せている会社がアドバンテージ株式会社になりますので、私もちょっと心配があります。この場では話をしないかもしれませんが、お金がかかることですので、我々がこの責任をとれない部分があるので、これを、本当に善意からなさっているのかも分かりませんが、私がちょっと不思議に思ったのは、申請書の連絡先が名古屋市、氏名が長尾さんとなっています。一方で資料の名簿一覧ではこの代表が加藤さんなんですけど、住所が一緒というところになっています。アドバンテージ株式会社の住所です。ですから、大手のきちんとしたところというようなイメージがありませんので、一応大事をとり、また大府市自体でも、こういう所謂キャリアトレーニングはやっているの、本当に善意でやっておられるかもしれないですけども、わざわざ我々が後援する必要はないかなと私は感じました。以上です。</p>
<p>教育長</p>	<p>その他よろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。</p>
<p>富田委員</p>	<p>私、これは三角と書き入れました。悩んでいるから皆さんと相談して決めようという、そういうことですが、金銭教育は本当に大事なことですし、この趣旨を読む限りは趣旨に賛同できるのですが、内容を見ると、キッズマネースクールでお店屋さんごっこ～働いて～は、どちらかというところとキャリア教育も関係してくるのではないかなと感じました。それから、親子で楽しく一緒に学ぶと書いてあるのですが、ワーク中に親御さん向けのミニマネーセミナーも実施するという、そうすると親子で一緒にやるというのはどうなるのかなと。その内容も殆どここからは分かってこないし、お店屋さんごっこはどんな内容なのかとイメージをいろいろ膨らませましたけど、結局イメージできませんでした。ですから、私は趣旨には賛同できるのですがちょっと内容的に不十分な面がありますので、ちょっと考えたいなと今は思っていて、後援は遠慮したいなというふうに思いました。</p>
<p>教育長</p>	<p>その他よろしいでしょうか。 はい、富田委員どうぞ。</p>
<p>富田委員</p>	<p>1個質問を忘れていました。過去の実績のところ、令和5年度に愛三文化会館で11月4日に行われていまして、この時後援名義取得無しとありますけど、この時は後援申請してこなかったんですね。後援申請したけど、私達が却下したとかそういうふうではないですよ。</p>
<p>学校教育課 学校総務係主任</p>	<p>そうですね。申請自体がなかった形になります。 今回、新たに申請してきました。</p>
<p>教育長</p>	<p>その他よろしいでしょうか。 議案第52号につきましては、反対の意見が出ましたので承認しないということでよろしいでしょうか。</p>
	<p>(異議なし)</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございました。議案第52号は承認しないことといたします。 続いて、議案第53号「第77回全知多珠算競技大会の後援申請について」、事務局説明を</p>

発 言 者	要 旨
	お願いします。
学校教育課 学校総務係主任	議案第 53 号「第 77 回全知多珠算競技大会の後援申請について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。 はい、西村委員お願いします。
西村委員	この珠算競技も第 77 回ということで毎年開催の競技大会であります。上位の生徒さんはいつも中日新聞に載りますので、私もちょっと大府の子いるかなといつも楽しみにしております。日々練習を重ねていると思いますので、後援に問題ないと思います。
教育長	その他いかがでしょうか。 それでは、議案第 53 号につきましては、ご承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第 53 号は承認いたします。 続いて、議案第 54 号「障がいのある青年たちとつくる「学びの場」講演会の後援申請について」、事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係主任	議案第 54 号「障がいのある青年たちとつくる「学びの場」講演会の後援申請について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	内容の方を読ませていただきましたが、趣旨には賛同できます。特別支援を必要とする子どもたちの進路について、中学校卒業後も学びたいという方については、特別支援学校の高等部に行く結構高度なレベルの学習ができるということも聞いておりましたが、その先の進路については恥ずかしながら全く考えたことがなくて、今回これを読ませていただいて、高等部を出てからもこういう学びの場所があるんだということを知りました。 趣旨にも本当に賛同できますし、参加費も無料ということですので、後援したいなと思いました。
教育長	その他よろしいでしょうか。 はい、竹中委員お願いします。
竹中委員	こういう色々な問題を持っているお母さん達にとって、子どもを育てる上で仲間をつくるのが本当にすばらしいというか、本当に何より救いになるということをよく聞きます。そういう意味で言えば、そういう場を提供してきちんとした人たちが仲間としてまとまって、またそれを社会が受入れていくという形になるのが 1 番だと思うので、後援に問題はないと思います。
教育長	皆さん大体同じ御意見だということでよろしいですか。
教育長	その他いかがでしょうか。

発 言 者	要 旨
	それでは、議案第 54 号につきましては、ご承認いただけるということによろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第 54 号は承認いたします。 続いて、議案第 55 号「第 4 回南医療生協大府東浦ブロック 多世代よってまつりの後援申請について」、事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係主任	議案第 55 号「第 4 回南医療生協大府東浦ブロック 多世代よってまつりの後援申請について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。 はい、富田委員をお願いします。
富田委員	健康都市を目指している大府市内の施設でこのようなイベントが開催されるというのは、すごく喜ばしいことだと思います。去年の時も確か私言ったと思うんですけども、内容を見ると特に子どもたちというよりも市民全体なものですから、特別に教育委員会の後援がなくても、大府市や東浦町の後援があればそれで済むのかなあとと思います。これ、私も後援でいいと思うんですけども、個人的には後援賛成ですが、東浦町の教育委員会と足並み揃えて後援したいなと思います。
教育長	事務局をお願いします。
学校教育課 学校総務係主任	後援の状況について補足させていただきますと、大府市につきましてはもう既に許可を出しているということでした。東浦町と同教育委員会につきましてはまだ申請段階ではあったのですが、概ね許可されるということで確認ができております。
教育長	その他いかがでしょうか。 それでは、議案第 55 号につきましては、ご承認いただけるということによろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第 55 号は承認いたします。
教育長	協議事項につきましては以上です。続いて 4 の報告事項に入ります。
主席指導主事	報告事項 1 号「小中学校現況報告について」報告